

「サステイナブルな社会」って何？

最近よく見たり聞いたりする「サステイナブル」（もしくはサステナブル）とは、どんな意味を持つ言葉なのでしょう。調べてみると・・・

- **Sustain**（持続する）+ **able**（～できる）
= **Sustainable**（持続可能な、ずっと続けていける）

今、世界の人たちが共通の目標として取り組み始めているのが

「サステイナブルな社会」・・・地球の環境を壊さず、資源を無駄遣いせず、未来の世代も美しい地球で平和に豊かに、ずっと生活をし続けていける社会

これを読んで「そんなん簡単やん!」「絶対、大丈夫!」
と言える人は、皆さんの中にはほとんどいないのではない
でしょうか（むしろ無理!と思う人が多いかも?）

なぜなら、私たちはこれまで当たり前だった「普通の生活」がとても
「有り難い」ことだったということに気づいたり、私たち人間も地球規模から
すると小さな存在?だと実感させられているからです。

もしかしたら、人がこれまでのように豊かさだけを望み、地球を傷つけ続けたなら
今のままでは済まない（そのままでは有り難い）のではないかと容易に想像するこ
とが出来ますよね。

格差社会やフードロスの解消、脱炭素社会等々・・・難しい言葉が並ぶけど、みなさん
が働くころには「サステイナブルな社会」に向けた取り組みが加速し、生活様式も
大きく変化しているはずです。

「人はいったいどうしたいの?」そう私たちは今、地球から問われているのです。

1. 4月から図書室は「学校図書館」に生まれ変わります!

みなさん、本は読んでいますか?私たち一人ひとは「主人公」として一つ
の大切な人生を生きていますが、「本」を読むことで、物語の中の「主人公」
になって、違った人生を追体験することが出来ます。

「本」は間違いなく私たちの人生を豊かにしてくれます。放課後は部活動
や生徒会活動など忙しいとは思いますが、お昼休みや時間のあるときに、ぜ
ひのぞいてみてくださいね!

持続 = 発展?



新刊もたくさんそろってるよ!

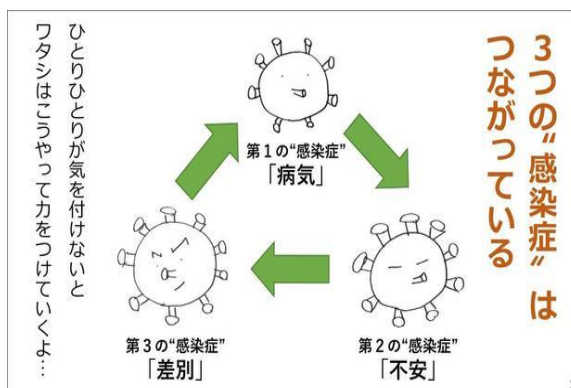
2. 新型コロナの3つの顔を知ろう！ ～ 負のスパイラルを断ち切るために ～

新型コロナウイルスによる感染症には、「病気」「不安」「差別」という3つの顔があり、これが「負のスパイラル」としてつながることで、さらなる感染の拡大につながっているとの考えがあります。

「日本赤十字社HPより」

特に「不安」や「恐れ」は、私たちの正しく聴く、考え判断する、そして行動する力を奪いがちです。

正しく恐れながら、差別的な言動に同調せず、それぞれの立場でできることを行っていきましょう！



3. これからの予定（2月～3月）

- 2月 1日（月）全校集会 HIRAKU学習
 2日（火）新入生保護者説明会
 3日（水）3年3限給食下校
 4日（木）眼科検診（全学年）
 5日（金）1年授業参観・学年保護者会
 6日（土）県内私学入試～7日（日）
 10日（水）県外私学入試～11日（木）
 3年家庭学習
 11日（木）建国記念の日
 12日（金）中央委員会・専門委員会
 3年家庭学習（特色出願のため）
 15日（月）HIRAKU学習
 16日（火）耳鼻科検診（全学年）
 17日（水）テスト1週間前 部活動休み↓
 18日（木）ねこじゃらし（1・2年）
 特色選抜学力検査①
 3年家庭学習
 19日（金）特色選抜学力検査②
 質問教室（1・2年）

- 22日（月）期末テスト（3年）～25日
 23日（火）天皇誕生日
 24日（水）期末テスト（全学年）
 25日（木）期末テスト（全学年）
 26日（金）テスト最終日（1・2年）部活動再開
 3月 1日（月）3年3限給食下校
 4日（木）3年家庭学習（一般出願のため）
 8日（月）HIRAKU学習
 11日（木）一般選抜学力検査 3年家庭学習
 12日（金）3年修学旅行代替行事
 15日（月）卒業式予行、3年生を送る会
 16日（火）卒業証書授与式
 19日（金）給食最終日
 24日（水）修了式
 25日（木）春期休業期間開始



注 新型コロナウイルスの感染拡大や警報等の関係で、予定を変更させていただくことがあります。

4. 保護者の皆様へ（3年生の後ろ姿から学んで欲しいこと…）

「1月行く・2月逃げる・3月去る」と昔から言われている通り、早いものでもう2月！？という感じではないでしょうか。私自身も、新年のバタバタのうちに1月が通り過ぎてしまった気がしています。（寒暖の差が激しいこの時期、体調には十分お気をつけください！）

今月から受験が始まり、3年生だけでなく保護者の皆さまにとっても緊張の日々が想像され、より早くそして短く感じる月になるだろうと思います

私自身もふくめ教職員一同、生徒たちの合格を祈りながら、卒業を「まだまだ先」と思わず、大切に子どもたちとの日々を重ねていきたいと思っています。

そして、1・2年生にも3年生のたくましい後ろ姿を最後までしっかりと見届けて欲しいと願っています。

